

# 中小企業・地域普及 分科会の活動

2008年4月9日

特定非営利活動法人 事業継続推進機構(BCAO)

中小企業・地域普及分科会

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

# 分科会の活動の概況

- ◆現在の分科会参加者 42名
- ◆各地域からの参加者が多いので、定期会合を開かず、MLを中心に運営
- ◆現在まで2回の会合を開催
- ◆座長、3名の副座長により運営
- ◆各地での普及の取組みについて情報交換
- ◆以下、徳島、神戸、福井、大阪、埼玉、静岡の取組みについて、概況を報告

# 1. 徳島県での取組み

県内でBCAOメンバーとして表立った活動はないが、徳島県と大学とが連携してBCPを推進

## (1) 取組みを始めた時期及びそのきっかけ

- 平成18年夏 徳島県商工労働部が主導して「徳島県企業防災推進検討会」設置
- 徳島大学でも企業防災を防災研究調査の柱にしようと考えていた時期だったため、連携体制がとられた

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

## 1.2 徳島県での取組み(2)

### (2) 現在までの活動の歩み

- ・ 18年8月 「徳島県企業防災推進検討会」設置。商工会議所等の商工団体、BCP導入検討企業、徳島大学、BCAO、日本政策投資銀行等で構成。ステップアップガイド、県内の中小企業を対象とした企業防災の意識調査（徳島大）などを検討
- ・ 18年9月 「18年度企業防災セミナー in 徳島」を開催

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

## 1.3 徳島県での取組み(3)

- 19年4月 徳島県版BCPステップアップガイドVer.1発表。同時にBCPを推進するため「徳島県企業防災推進委員会」設置
- 19年9月 「企業防災セミナーin小松島」開催
- 19年10月 推進委員会内に「研究部会」を設置し、月1回のペースで徳島大学にて開催。20年3月までに5回開催

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

## 1.4 徳島県での取組み(4)

- ・ 19年11月 「徳島県企業防災実務者研修会」を一日半の日程で開催
- ・ 19年12月 「建設業BCPセミナーin徳島」、「平成19年度企業防災セミナーin徳島」を開催

## 2. 神戸での取組み

### 神戸商工会議所の中小企業BCP研修セミナーを共同で実施

- ・ 19年1月 初回セミナー「中小企業の危機管理対策」
- ・ 7月 シリーズセミナー1「中小企業のためのBCPセミナー」
- ・ 10月 シリーズセミナー2
- ・ 20年1月 シリーズセミナー3
- ・ 4月頃 シリーズセミナー4

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

## 2.2 神戸での取組み(2)

- 中小企業BCP研修セミナーの内容
  - ・ 事業継続計画とは
  - ・ BCPの策定プロセス
  - ・ 中小企業BCPステップアップガイド
- 日時 平日の夜間2時間（6時～8時）
- 定員 20名（基本的には同会議所会員）
- 主催 [神戸商工会議所](#)
- 協力 BC AO（テキスト、資料等提供）、[NPO法人ビジネスアシストこうべ](#)（講師）

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。



## 2.3 神戸でのシリーズセミナー参加状況

セミナー	応募対象	参加数	団体構成
シリーズ1： 19年7月	・会員のうち、主に神戸市内津波避難対象地区内に立地する従業員20～100の中小メーカーに告知	5団体 (1社は後日)	メーカー3、コンサル1、行政1
シリーズ2： 19年10月	・会員全体に告知	8団体	メーカー1、保険2、サービス2、コンサル2、行政1
シリーズ3： 20年1月	・会員全体に告知	6団体)	メーカー2、サービス5

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

### 3. 福井での取組み

- ◆ たまたま越前市にBCAOのメンバーが3人
- ◆ 福井県がものづくり産業を支援
- ◆ 2007年7月16日新潟中越沖地震が発生
- ◆ 7月19日 BC AOのメーリングリストで呼びかけ、普及のための活動をスタート
- ◆ 毎月1回 6回連続 18:00~20:30
- ◆ BCAOメンバー以外も参加OK
- ◆ 会費：メンバー無料、非メンバー1,000円

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

## 3.1 2007年度の活動

- 7月19日 福井グループの活動開始
- 8月3日 福井県産業支援部訪問
- 9月4日 福井商工会議所工業部会 BCPセミナー
- 9月25日 福井県知事訪問 BCAO福井主催セミナー
- 10月4日 BCAO福井主催 BCP勉強会（月1回）  
スタート
- 10月15日 武生商工会議所主催 BCPセミナー
- 10月22日 福井県経営革新フォーラム BCP説明会
- 11月25日 ふくい産業支援センター月刊誌 BCP特集

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

## 3.2 BCP勉強会（6回連続）



※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

## 3.3 勉強会の各回の内容

回	日程	テーマ	参加数(団体)
第1回	10月4日	新潟中越沖地震の被害と対応	10人(6)
第2回	11月15日	安否確認、ITにおける防災対策	18人(11)
第3回	12月13日	建屋・設備の耐震強度の考え方	13人(7)
第4回	1月17日	企業防災・事業継続の最新動向 防災備蓄と情報伝達	14人(9)
第5回	2月21日	危機管理の実際 阪神淡路大震災、新潟中越沖地震等の事例紹介	13人(7)
第6回	3月13日	<u>BCPステップガイド(第3版)</u> <u>質疑応答</u>	

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

## 4. 大阪での取組み

- ◆ ATACでは2007年6月にBCPを研究するワーキンググループを立ち上げる
- ◆ 同年7月にアンケートを実施し、その結果をホームページに掲載
- ◆ アンケートで計画書の作成を検討しているが作成方法がわからないと回答のあった企業の内11社を選択して訪問
- ◆ その結果2社の支援に結びついた
- ◆ 1社はBCAOのステップアップガイド第1部のステップ5までできあがった

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

## 4.2 大阪での取組み(2)

- ◆ 支援方法の統一を図りながらワーキンググループのメンバーが分担して2社への支援
- ◆ 両者にはまずBCP作成に当たっての考え方・留意点を説明
- ◆ 1社は何回かあった火事への対応として近隣火災連絡系統図が成果。BCPはこれから作成
- ◆ 今後機会あるごとにBCPの必要性を訴え、策定する企業が増えるように寄与したい

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

## 5. 埼玉での取組み

- ◆ NPO法人シビルサポートネットワーク  
(中小企業・地域普及分科会メンバー)
- 2007年9月 第1回中小企業・地域普及分科会での福井グループ等の取組み報告に刺激されたのがきっかけ
- 2008年2月 活動拠点埼玉県吉川市での「よしかわ第2回NPOフォーラム」で、中小企業向けのBCPセミナー開催。BCAOが後援、丸谷理事長が講師。定員30名を上回る参加者

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。



## 5.2 埼玉での取組み(2)

### ◆今後の展望

- 主として県内の中小企業向けにBCPガイドの普及支援と啓蒙活動をしていく予定

### ◆他の埼玉県内のBCPに関する動向

- 2007年11月 埼玉県と埼玉県中小企業振興公社は中小企業向けに「防災・事業継続の手引き（第1版）」を独自作成
- 丸谷理事長が加筆修正し、2008年2月に第2版が公開

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

## 6. 静岡での取組み

### 活動の歩み

- ◆ 2007年8月 「京都防災フェア」、9月「BCAO福井グループ」視察をきっかけに「BCAO静岡グループ」の結成を呼びかけ。5人の個人会員
- ◆ 10月 「産学官民のBCP研究会」の呼びかけを決める
- ◆ 12月 第1回研究会発足準備会のための初打合せ（静岡県産業部、富士常葉大学、静岡メンバー）
- ◆ 2008年1月11日 BCAO中小企業・地域普及分科会でアドバイスをいただく

## 6.2 静岡での取組み(2)

- ◆2008年1月 「第1回研究会発足準備会」開催。  
10機関16名参加。 [NHK地域ニュース](#)で放映
- ◆2008年2月 BCAO丸谷理事長と静岡県産業部との面談打ち合わせ
- ◆2008年4月 「[静岡県BCP普及研究会](#)」のキックオフ会議開催予定（50名の参加を見込み会員募集中）
- ◆「BCPへの気づき」をテーマとして各種機関のセミナー講師引受け
- ◆2008年4月、[中小企業診断士会](#)静岡支部内に「[BCPコンサルティング研究会](#)」発足予定

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

## 6.3 今後の展望

1. 静岡県産業部との連携により、「静岡県BCP普及推進員制度」(仮称)による人材養成を検討中
2. 推進員候補である中小企業診断士のBCAO加入の勧誘と「BCPコンサルティング研究会」の運営（会員20名目標）
3. 中小企業支援機関や行政、「静岡県BCP普及研究会」と連携して「BCPセミナー」の開催依頼と講師引受け

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

# 最後に：中小企業・地域への普及のポイント

- ◆ 一度の講演会では普及はできない。講演会できっかけを作って企業同士が励まし合いそれを商工会議所等が支援する勉強会のような体制を構築しないと、成果は出ない
- ◆ 中小企業にとっても、BCPを作ったら何のメリットがあるかが、現実的には必ず問題となる。
- ◆ 他の地域の普及の実際などをよく把握し、方法論を立てるように

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

特定非営利活動法人  
事業継続推進機構  
中小企業・地域普及分科会

A Specified Non-Profit Japanese Corporation  
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)